

子どもたちの「生きる力」を育むために

Action (アクション)

～地域全体で子どもたちを支え、まちを元気にする一歩を踏み出そう～

これまでの
情報紙はこちら



Facebook
始めました



第29号

令和4年12月
岡山教育事務所

中学校必見!! キャリア教育でつながる地域との連携

地域を学習のフィールドとし、充実した体験学習を行っている取組を紹介します。「地域に開かれた教育課程」の実現に向けて、地域と学校が連携して、様々な実践が行われています。

この2つの取組に共通するのは、**①学校以外の大人を巻き込んでいる点 ②交流・対話の場を設定している点 ③活動を通して、生徒に身につけさせたい力を共有している点**です。中学生が地域に出かけていたり、地域の方に学校に来てもらったりすることで、**今まで以上に新たな学びの場**が生まれています。

「地域課題をワガコトに 地域に出かけて課題発見」 高梁中【3年】

「高梁未来学」地域貢献プロジェクト発表会が開催されました。**50名以上**の地域の方が参加し、関心の高さが感じられました。地域の課題を調べて、その解決方法について、**動画を編集して視覚的に訴えたり、グラフを使って根拠を示して提案したり**しました。

詳しくはこちらを →



地域のために頑張るぞ

地域のためにありがとう

地域の方から、課題解決に向けての提案を聞いて「今後の取組の**タイムスケジュール**があるといい」「**持続可能な取組**にするにはどうしたらいいか」等**鋭い質問**が出され、学びを深めることができました。

ここがポイント

辛口のコメントが生徒をさらに本気にさせる!!

地域の方はいい提案には納得のコメントを返し、不十分であれば、新たな視点から助言を行います。そして、生徒は本気で考え、本気で対話します。**地域の声は生徒の心に火をつけるすごい影響力**を持っています。

「企業に対して企画プレゼン 企業が課題を提示」 井原中【2年】

【企業からの課題内容】(一部)

- ・井原市に観光客を増やすツアーを考えてください。
- ・地元の特産品を使ったレシピを考えてください。
- ・制服製作時に出る端材を有効利用する方法を考えてください。

生徒は、**根拠を示しながら**、提案していきました。そして、企業からの質問を通して、さらに**いろいろな角度から考える視点**を手に入れていきました。

詳しくはこちらを ↑



あなたなら、ゴミ出しのルールを伝えるために①ポスター②ニュース③インスタ、どのツールを活用しますか。理由も聞かせてください。



インスタがいいと思います。理由は・・・。

なるほど、若者に伝えるなら効果がありそうですね。若者以外にはどうかな？

ここがポイント

ゴールが明確、関係者との情報共有もバッチリ!!

最終的に**めざす生徒像が明確**であり、今回の活動を通して、生徒に**どのような力をつけさせたいか**もはっきりしています。また、それを関係する企業や保護者と**共有しながら**、計画的に取組を進めています。

どちらの取組も「**地域と共にある学校づくり**」「**学校を核にした地域づくり**」を併せて実現させていく好事例です。地域の力によって、学校の教育活動の質はどんどん高まります。同時に、取組を通して、地域のつながりも広がったり強くなったりしていきます。地域と学校が協力して、生徒を育てていくことでお互いに**Win & Win**の関係が築けます。